

旭川市報道依頼

各報道機関 様

発表日	令和4年 6月 15日
発信課	土木部公園みどり課
担当者	寺田
連絡先	電 話 25-9705
	F A X 24-7010
	E-mail kouenmidori@city.asahikawa.lg.jp

分 類	イベント・行事 募集 契約・入札 会議・説明会 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (該当する分類を囲むこと。)
日 程	6月16日 (木曜日) 午前9時00分から
発表項目 (行事名)	突哨山遊歩道の一時閉鎖を解除します
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	5月16～20日に突哨山内の調査用自動撮影カメラに親子グマが撮影されたことから、21日に遊歩道を閉鎖し、調査を続けて参りましたが、その後、23日に扇の沢でごく新しい食痕などを発見して以降はカメラにヒグマが撮影されず、新たな痕跡も見つかっていないことから、6月16日に一時閉鎖を解除します。
添付資料	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無 (有・無のいずれかを囲むこと。)
報道(取材)に当 たってのお願い	
備 考	

突哨山におけるヒグマ出現後の経過と調査結果

【出現場所】 突哨山

【経過】

- 5月20日 比布町からびびの路カメラにクマ画像ありと連絡
- 5月21日 巡回。扇の沢A(19日)、カタクリB(20日)のカメラに親子グマの画像を確認。扇の沢に踏み跡、食痕を確認。遊歩道閉鎖。各機関連絡、ホームページ告知。
- 5月23日 扇の沢など調査。新しい踏み跡、食痕多数。
- 5月25日～6月4日
ほぼ3日間隔で調査、カメラデータ回収。
ヒグマの映像は無し。
- 6月6日 巡回調査。比布川沿い、扇の沢～カタクリルートなど。
ヒグマ痕跡はあるが、新しいものはない。
- 6月8日 高速道路アンダーパスなど調査。
- 6月9日 扇の沢調査。食痕はいずれも古い。
- 6月12日 アンダーパス確認、カメラ巡回。
ヒグマの映像は無し。

【調査結果】

5月16～20日に親子グマが公園内で撮影され、21日に遊歩道を閉鎖。その後、23日に扇の沢でごく新しい食痕などを発見したが、それ以降は新たな画像や痕跡が見つかっていない。また、6月6日と8日の巡回においても、公園北部の沢や遊歩道を調査したが、新たなクマの痕跡は見つからなかった。

以上からこの親子グマについては、6月12日時点で突哨山公園内からは出ていると推定され、遊歩道を再開する。

ただし、今後も引き続き、クマの出入口と考えられる高速道路アンダーパスの出入りの調査・対策を重点的に行うなど、公園内外の監視や巡回を行う。

【開放予定日】

令和4年6月16日(木) 9:00～



扇の沢 A

カタクリ B